

平成16年3月期 第3四半期業績の概況（連結）

平成16年1月27日

会社名 株式会社 京 写 (コード番号：6837登録銘柄)
 (URL <http://www.kyosha.co.jp>)
 代表者 役職名 代表取締役社長
 氏 名 児嶋 雄二
 問い合わせ先 責任者役職名 取締役総務部門管掌
 氏 名 森本 正明 (Tel:(075)631-3292)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における：無
 認識の方法との相違の有無
 連結及び持分法の連結範囲の異動の状況：無

2. 平成16年3月期第3四半期業績の概況（平成15年4月1日～平成15年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第3四半期	8,040	(-)	114	(-)	20	(-)	47	(-)
15年3月期第3四半期	-	(-)	-	(-)	-	(-)	-	(-)
(参考)15年3月期	8,626		200		139		82	

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
16年3月期第3四半期	8	64	-	-
15年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)15年3月期	14	88	-	-

(注) 四半期決算の開示は、当第1四半期より実施しておりますので、前年同四半期の実績は記載しておりません。また、前年同四半期との比較についても行っておりません。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期連結会計期間（平成15年4月1日～平成15年12月31日）における経済情勢は、世界的に回復基調をたどりました。

プリント配線板業界におきましても、出だしは緩やかであったものの、携帯電話やデジタルAV機器が順調に拡大したこと等により、景況は上向きとなってきました。

このような状況の中、当社の営業成績は、両面プリント配線板につきましては、自動車関連を中心に好調なものの、片面プリント配線板につきましては、一部には薄日がさしつつありますが価格の低迷が続き、依然厳しい状況であります。損益面につきましては、円高の進行による為替差損の影響が大きく、当期純損失47百万円となりました。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態および経営成績に重要な影響を与えた事象
該当事項はありません。

(3) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第3四半期	9,408	1,955	20.8	354 35
15年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)15年3月期	7,498	2,042	27.2	370 05

(注) 四半期決算の開示は、当第1四半期より実施しておりますので、前年同四半期の実績は記載しておりません。

3. 平成16年3月期の連結業績予想(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

平成16年3月期の連結業績予想につきましては、現在持分法適用関連会社である Kyosha Holdings (Singapore) Limited (シンガポール証券取引所上場)の株式を公開買付により取得中であり、現状では多分に不確定な要素を含んでいるため、この公開買付の結果による影響が確定した段階で改めて発表することを予定しております。

参考に中間決算発表時の通期の連結業績予想は下記の通りです。

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	10,829	146	3	0 55

以 上

平成16年3月期 第3四半期業績の概況（個別）

平成16年1月27日

会社名 株式会社 京 写 (コード番号：6837登録銘柄)

(URL <http://www.kyosha.co.jp>)

代表者 役 職 名 代表取締役社長
氏 名 児嶋 雄二

問い合わせ先 責任者役職名 取締役総務部門管掌
氏 名 森本 正明

(Tel : (075) 631 - 3292)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近会計年度における：無
認識の方法との相違の有無

2. 平成16年3月期第3四半期業績の概況（平成15年4月1日～平成15年12月31日）

(1) 経営成績（個別）の進捗状況 (百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第3四半期	6,838	(-)	219	(-)	111	(-)	55	(-)
15年3月期第3四半期	-	(-)	-	(-)	-	(-)	-	(-)
(参考)15年3月期	6,813		284		267		83	

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
16年3月期第3四半期	10	03	-	
15年3月期第3四半期	-		-	
(参考)15年3月期	15	10	-	

(注) 四半期決算の開示は、当第1四半期より実施しておりますので、前年同四半期の実績は記載しておりません。また、前年同四半期との比較についても行っておりません。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期（平成15年4月1日～平成15年12月31日）における当社の営業成績は、両面プリント配線板につきましては、自動車関連を中心に好調なものの、片面プリント配線板につきましては、一部には薄日がさしつつありますが価格の低迷が続く、依然厳しい状況であります。損益面につきましては、円高の進行による為替差損の影響が大きく、当期純利益55百万円となりました。

(2) 当該四半期において企業の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象
該当事項はありません。

(3) 財政状態(個別)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第3四半期	9,251	2,862	30.9	518 58
15年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)15年3月期	6,897	2,787	40.4	505 01

(注) 四半期決算の開示は、当第1四半期より実施しておりますので、前年同四半期の実績は記載しておりません。

3. 平成16年3月期の業績予想(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

平成16年3月期の業績予想につきましては、現在持分法適用関連会社であるKyosha Holdings (Singapore) Limited(シンガポール証券取引所上場)の株式を公開買付により取得中であり、現状では多分に不確定な要素を含んでいるため、この公開買付の結果による影響が確定した段階で改めて発表することを予定しております。

参考に中間決算発表時の通期の業績予想は下記の通りです。

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	一株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	9,200	247	127	23 01

以 上